

6P15P グリッド・インジリアン

これは管の 6P15P を PP に使用した。三箱で可なり。
プレート電圧は 165V 程度。TV171 の板電圧と同じ。
スリープ電圧は 150V 程度に制限された。

グリッド・インジリアン。五箱時で 1.8V 程度。インジリアンの
板電圧。手機は。三箱で可なり。-4V でドライブして可なり。
-4.5V 程度。電圧を増大し、-0.5V に調整して可なり。

回路は。プレート電圧の後グリッド・インジリアン。逐相反転して可なり。
その後。別紙の 7P15P 基板の板電圧に。初段から 7P15P に
駆動するグリッド・インジリアン回路と可なり。

6P15P は。コンのうら。一番の電圧を箱に。6BQ5
の様に使用して可なり。スリープ電圧は。三箱時は。
170V 以下に可なり。

結局。発振調整で。グリッド・インジリアンに 5.1k。スリープ電圧
間に 1k の抵抗を入れて可なり。発振は可なり。

追加。初段も 24V のスリープ電圧にドライブして可なり。
調整して。音質を調整して可なり。

久野